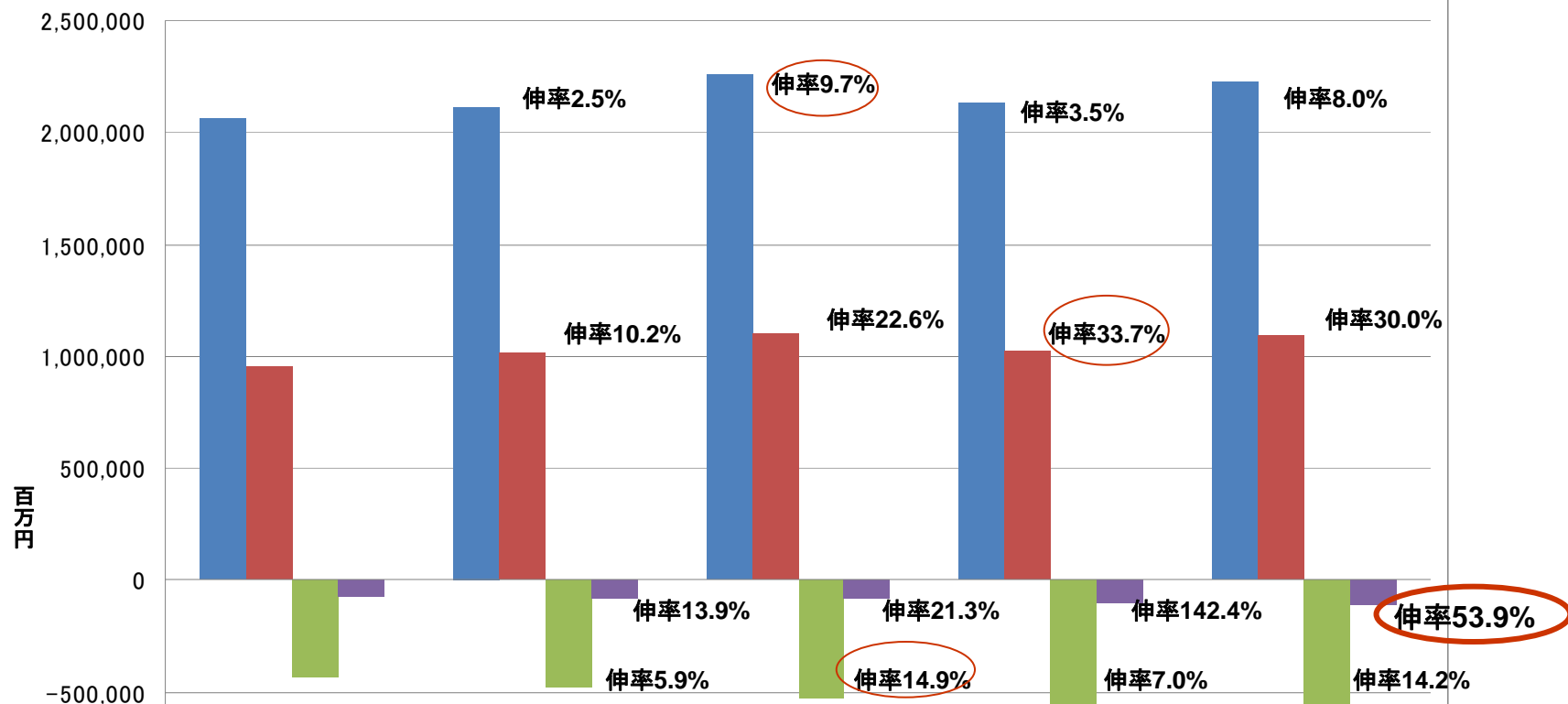


第2回 医療テクノロジー推進会議

アジアとの連携・交流

平成22年3月18日
METIS事務局

国内市場規模・輸入金額・輸出金額・アジア輸出金額推移

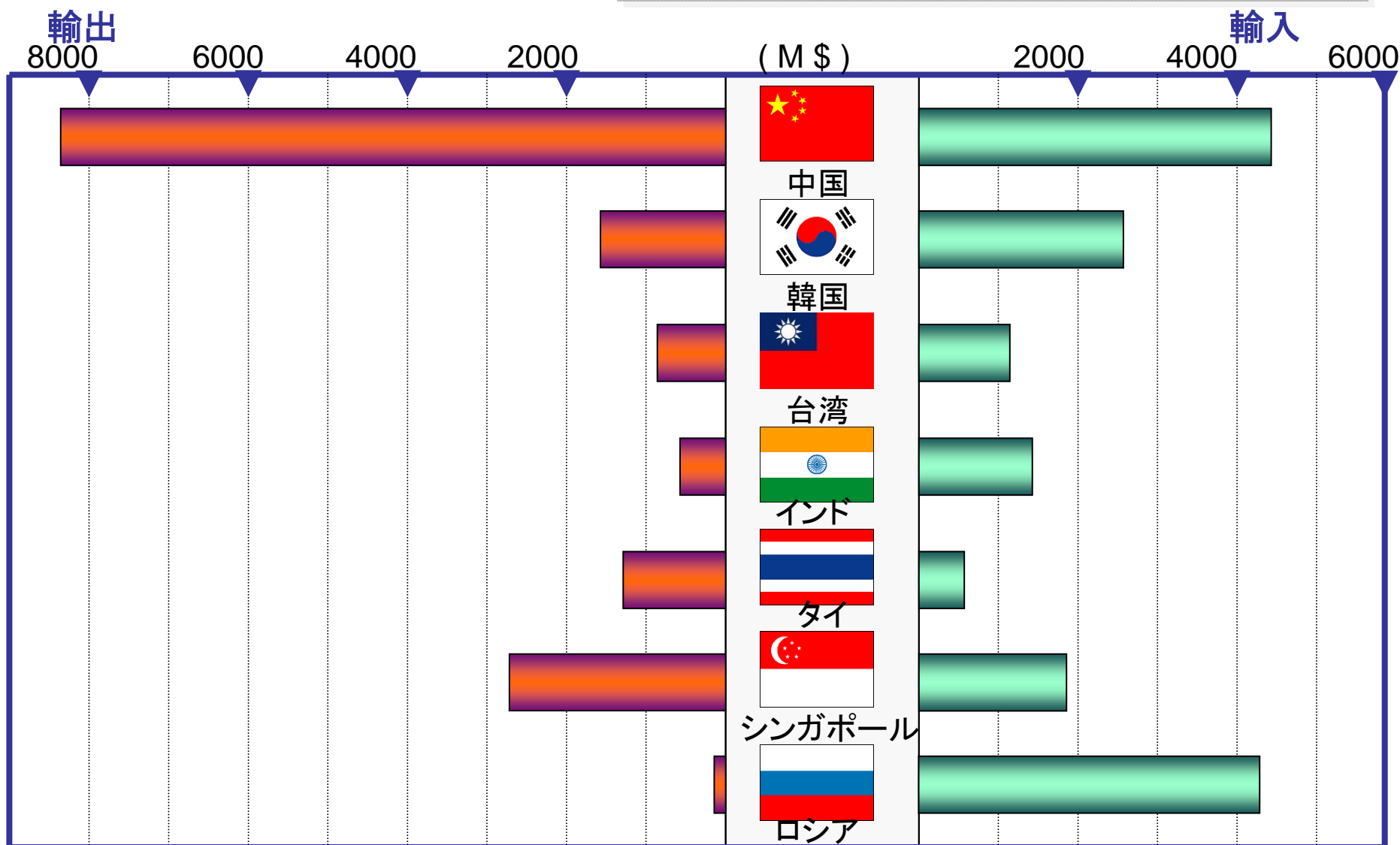


伸率:平成16年比 (輸出は マイナスで表示)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
■ 国内市場規模	2,059,514	2,110,531	2,258,685	2,131,385	2,223,941
■ 輸入金額	955,296	1,012,045	1,097,867	1,021,974	1,090,749
■ 輸出金額	-430,147	-473,915	-527,526	-575,054	-559,160
■ アジア輸出	-69,782	-79,454	-84,463	-99,358	-107,367

アジア各国の医療機器市場(2008年)

(平成20年度 医療機器調査報告書 社団法人 電子情報技術産業協会JEITA)



「新成長戦略」におけるアジア

ライフ・イノベーション：アジアなど海外市場への展開

医療および関連サービスを観光とも連携して促進していく。
また、成長するアジア市場との連携（共同の臨床研究・
治験拠点の構築等）を目指していく。

アジア経済戦略

アジア市場の創出

日本の「安全・安心」等の制度のアジア展開

日本の「安心・安全」等の技術のアジアそして世界への普及

取り組みの視点

- 規制、臨床研究、治験での協力体制
国境を越えた運用が可能なように。
- 企業がやること。産学共同でやること。国がやること。
目標を一致させながら、役割分担して、継続的に。
- 治療技術の普及
産官学の連携による推進
- 医療機器の特徴は、教育、保守、備品供給、が必要なこと。
医療を支援する包括的継続的なシステムの供給を推進する。
- ヒューマン連携
グローバリズムはローカリズム。地域、国を理解し、溶け込む。
- リスクの検討

医療が、国境を越えた国際商品に

● アジアへのメディカルツーリズム

180万人規模（シンガポール、韓国、台湾、タイ、マレーシア、インド、など）
輸出型と輸入型。
外国人医療従事者の研修の活用
メディカルクラスター

● 医療コミュニケーション と IT

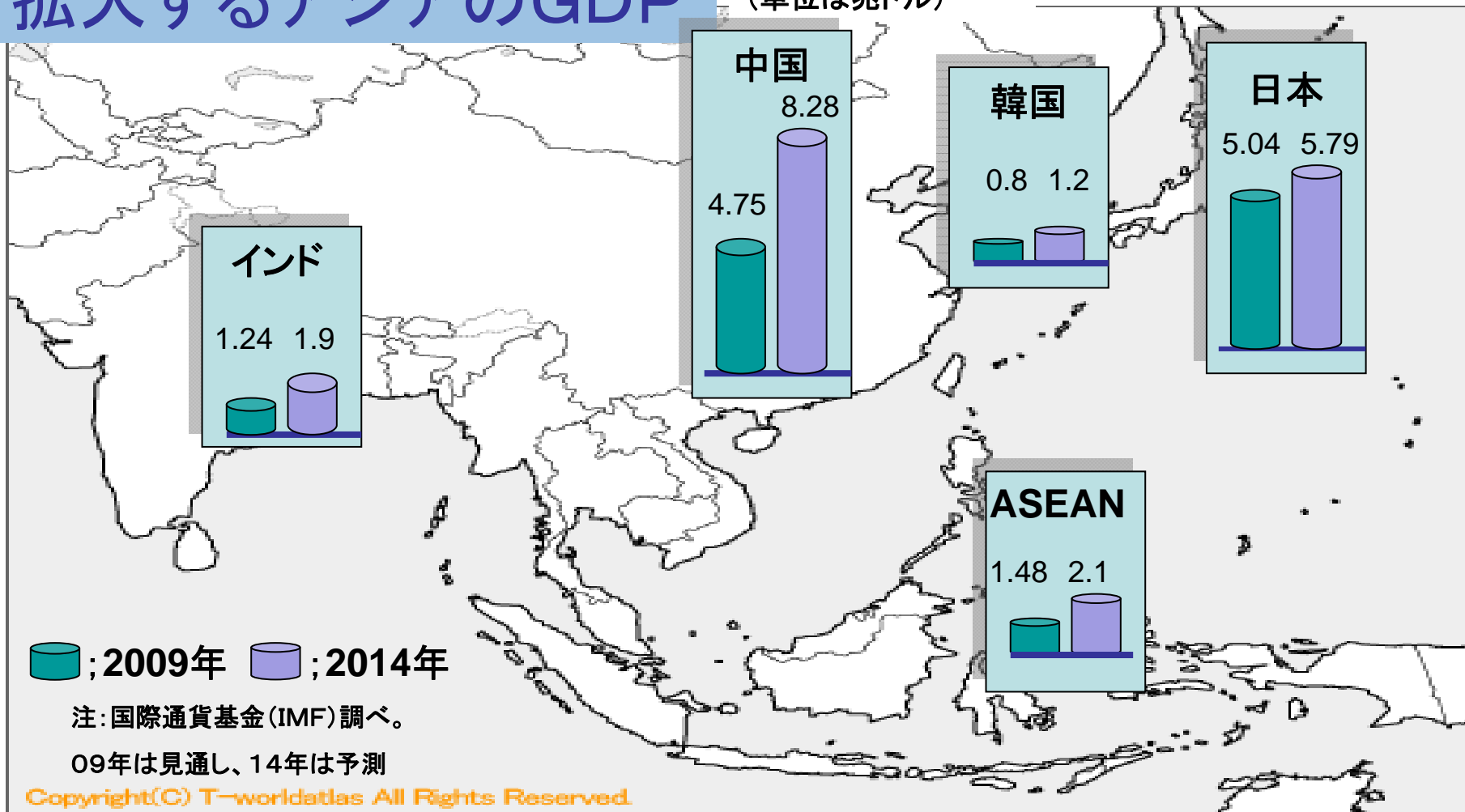
デジタル技術が医療コミュニケーションを改善し、国境を越える。
インターネットを使って自分の医療情報を一元管理
Google Health、 Health Vault Communication Connect(マイクロソフト)

2010年、アジアで行われる医学系学会、展示会

- ◆ Medical Fair India 2010 (India)
- ◆ KIMES 2010- 26th Korean International Medical and Hospital Equipment Show.
- ◆ 13th Asian Oceanian Congress of Radiology AOCR 2010 (Taiwan)
- ◆ China Med 2010 (China)
- ◆ 26th International Congress of Radiology – ICR2010 (China)
- ◆ 3rd Congress of the Asia Pacific Initiative on Reproduction – ASPIRE 2010(Thailand)
- ◆ HIMSS – Healthcare Information and Management Systems Society AsiaPac (China)
- ◆ AACA – 13th Asian Australasian Congress of Anesthesiologists (Japan)
- ◆ The 12th Asian Pacific Congress Nephrology (Korea)
- ◆ ICEM 2010 – 13th International Conference on Emergency Medicine (Singapore)
- ◆ World Congress of Cardiology (China)
- ◆ Taiwan Health (Taiwan)
- ◆ 14th Asia Pacific League of Associations for Rheumatology (APLAR 2010) (China)
- ◆ World Cancer Congress 2010 (China)
- ◆ Medical Fair Asia 2010 (Singapore)
- ◆ 18th ASEAN Congress of Cardiology (Philippines)
- ◆ 3rd Congress of the Asia-Pacific Pediatric Cardiac Society (Japan)

拡大するアジアのGDP

(単位は兆ドル)



METISでの提言に期待する。

企業のやる気、行政のやる気、そしてアカデミアの積極関与を期待する。